



## 平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月6日

上場会社名 日本パーカライジング株式会社  
 コード番号 4095 URL <http://www.parker.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長  
 四半期報告書提出予定日 平成24年8月14日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

(氏名) 里見 多一  
 (氏名) 田村 裕保

TEL 03-3278-4333

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	20,956	17.0	3,311	46.9	3,768	40.0	2,065	52.0
24年3月期第1四半期	17,904	△4.2	2,253	△23.6	2,692	△16.8	1,358	△16.5

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 3,106百万円 (35.1%) 24年3月期第1四半期 2,300百万円 (48.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	33.33	—
24年3月期第1四半期	21.92	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第1四半期	136,176	89,643	55.3	1,215.77
24年3月期	130,517	87,273	56.4	1,188.49

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 75,335百万円 24年3月期 73,645百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	10.00	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	90,000	6.2	12,500	9.5	14,000	8.5	7,500	18.8	121.04

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区分することが困難な場合」に該当しております。  
詳細は、添付資料5ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期1Q	66,302,262 株	24年3月期	66,302,262 株
25年3月期1Q	4,337,196 株	24年3月期	4,336,945 株
25年3月期1Q	61,965,213 株	24年3月期1Q	61,965,098 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、業績予想に関する事項は、四半期決算短信(添付資料)4ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## 添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	4
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	4
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	5
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	5
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	5
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	5
3. 四半期連結財務諸表 .....	6
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	8
四半期連結損益計算書 .....	8
四半期連結包括利益計算書 .....	9
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	10
(4) セグメント情報等 .....	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	11
4. 補足情報 .....	12
(1) 四半期毎の業績の推移（連結） .....	12
(2) 報告セグメントの所在地別売上高及び利益又は損失の金額に関する情報 .....	13
(3) 四半期毎の業績の推移（提出会社個別） .....	14

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期累計期間(平成24年4月1日から平成24年6月30日まで)における世界経済は、ユーロ圏の金融危機など根の深い問題を抱え、欧米諸国のみならずアジア各国でも全般的に停滞気味に推移いたしました。一方、国内経済は、東日本大震災の復興需要やエコカー減税などの経済政策により、緩やかな回復基調を辿りましたが、再び円高が進行するとともに貿易収支も悪化するなど、先行き不透明な状況で推移いたしました。

当社グループを取り巻く事業環境も、主要な供給先であります自動車業界では、歴史的な円高が進むなか、生産の海外シフトが強化され、ますます高品質、低コストの厳しい要求が高まってまいりました。また、鉄鋼業界も海外メーカーとの市場獲得競争が激化するなど厳しい状況で推移いたしました。

このような厳しい経済環境において当社グループでは、拡大する海外市場の需要を着実に捉えるため、新規顧客の開拓や新技術の提供とアジア地域を中心に設備投資を進めるなど、海外事業の強化に努めるとともに、将来を見据えた新技術の創出のため研究開発活動に注力してまいりました。また、グループの連携強化と事業再編成を進めるとともに、原材料調達効率化やあらゆるコスト削減に積極的に取り組んでまいりました。

この結果、当第1四半期累計期間の連結業績は次のようになりました。

#### 【連結決算の概況】

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
当第1四半期累計期間 (平成25年3月期)	20,956	3,311	3,768	2,065
前第1四半期累計期間 (平成24年3月期)	17,904	2,253	2,692	1,358
増減金額	3,052	1,057	1,076	706
増減率	17.0%	46.9%	40.0%	52.0%

**売上高**は20,956百万円と前年同四半期に比べ3,052百万円(17.0%)の増収となりました。前第1四半期累計期間は東日本大震災の影響により業績が低迷していたこともあり、比較的高い増収幅となりました。事業の種類別セグメント毎の売上高では、薬品事業が前年同四半期に比べ13.5%、装置事業が34.3%、加工事業が16.5%、その他が21.5%と、それぞれの事業で増収となりました。また、地域別セグメントの売上高では、国内売上高は前年同四半期に比べ18.1%、海外売上高は14.8%の増収で推移いたしました。

(セグメントの増減率は外部顧客売上高を基礎にしております。)

**営業利益**は3,311百万円と前年同四半期に比べ1,057百万円(46.9%)の増益となり、ほぼ東日本大震災前の収益水準まで回復してまいりました。売上総利益は増収に伴い前年同四半期に比べ1,257百万円(18.2%)の増益となり、**販売費及び一般管理費**は4,842百万円と前年同四半期に比べ199百万円(4.3%)の増加となりました。その内訳は人件費が4.0%、経費が4.8%それぞれ増加いたしました。

**経常利益**は3,768百万円と前年同四半期に比べ1,076百万円(40.0%)の増益となりました。**営業外の収支**は457百万円の収入となり、前年同四半期に比べ18百万円の増加となりました。株式の100%取得により、大韓パーカライジング株式会社が持分法適用会社から連結子会社となり、持分法による投資利益が61百万円減少いたしました。受取配当金などが増加いたしました。この結果、当第1四半期累計期間の**総資産経常利益率(ROA)**は2.8%と前年同四半期に比べ0.6%増加いたしました。

**四半期純利益**は2,065百万円と前年同四半期に比べ706百万円(52.0%)の増益となりました。日本国内の法人税率引下げなどの影響により、当第1四半期累計期間の税率は34.3%と3.4%低下いたしました。

## 【事業の種類別セグメントの概況】

(単位：百万円)

報告セグメント	外部顧客に対する売上高				セグメント利益(営業利益)			
	当第1四 半期累計	前第1四 半期累計	増減額	増減率	当第1四 半期累計	前第1四 半期累計	増減額	増減率
薬品事業	9,637	8,491	1,146	13.5%	2,517	2,041	475	23.3%
装置事業	2,490	1,855	635	34.3%	96	62	33	53.8%
加工事業	8,243	7,076	1,167	16.5%	1,912	1,288	624	48.5%
その他	585	481	103	21.5%	57	14	42	288.9%
調整額(消去)	-	-	-	-	1,079	1,028	51	-
連結損益計算書計上額	20,956	17,904	3,052	17.0%	3,311	2,253	1,057	46.9%

## 薬品事業

外部顧客に対する売上高は9,637百万円と前年同四半期に比べ1,146百万円(13.5%)の増収となり、営業利益は2,517百万円と475百万円(23.3%)の増益となりました。当事業部門は、金属などの表面に耐食性、耐摩耗性、潤滑性など機能性向上を目的とする化成皮膜を施し、素材の付加価値を高める薬剤などを中心に製造・販売しております。当第1四半期累計期間は金属表面処理剤が国内外ともに堅調に推移いたしました。また、新たに連結子会社となりました大韓パーカライジング株式会社は薬品事業を営んでおり、連結子会社化に伴う当第1四半期累計期間の増加額は売上高353百万円、営業利益76百万円となります。

## 装置事業

外部顧客に対する売上高は2,490百万円と前年同四半期に比べ635百万円(34.3%)の増収となり、営業損失は96百万円と33百万円(53.8%)の減益となりました。当事業部門は、輸送機器業界を中心に前処理設備及び塗装設備や粉体塗装設備などを製造・販売しております。海外での自動車メーカー向け前処理設備の受注は順調に推移しており、通期では黒字に転じる見込みですが、当第1四半期累計期間では採算性の良い物件の計上が乏しく赤字となりました。

## 加工事業

外部顧客に対する売上高は8,243百万円と前年同四半期に比べ1,167百万円(16.5%)の増収となり、営業利益は1,912百万円と624百万円(48.5%)の増益となりました。当事業部門は、熱処理加工、防錆加工、めっき処理などの表面処理の加工サービスを提供しております。ユーザーの海外移転は進んでおりますが、国内の加工事業が東日本大震災前の水準まで持ち直すとともに、米国の加工事業も自動車生産の回復に伴い増収増益となりました。

## その他

外部顧客に対する売上高は585百万円と前年同四半期に比べ103百万円(21.5%)の増収となり、営業利益は57百万円と42百万円(288.9%)の増益となりました。当事業部門は、ビルメンテナンス事業、不動産賃貸事業、リース事業、運送事業などを営んでおります。ビルメンテナンス事業が増収で推移するとともに、運送事業の採算性が若干好転するなど増収増益で推移いたしました。

## 【為替の影響額】

当期の為替換算レートは全般的に円高に推移しており、この影響により売上高で289百万円程度の減収、営業利益で36百万円程度の減益となりました。

## 【投資情報】

(単位：百万円)

	当第1四半期累計期間	前第1四半期累計期間
減価償却費(有形)	777	798
設備投資額	866	1,129
研究開発費	521	545
有利子負債	6,216	6,658

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

## (資産、負債、純資産等の状況に関する分析)

**資産合計**は、前連結会計年度末と比較し 5,659 百万円増加し 136,176 百万円となりました。主な増減といたしましては、流動資産では受取手形及び売掛金が 2,235 百万円、仕掛品（未成工事支出金）などでたな卸資産が 3,154 百万円それぞれ増加いたしました。固定資産では有形固定資産が 1,336 百万円増加した一方で、投資有価証券が 2,098 百万円減少いたしました。

**負債合計**は、前連結会計年度末と比較し 3,289 百万円増加し 46,533 百万円となりました。主な増減といたしましては、流動負債では支払手形及び買掛金が 800 百万円、設備受注に関する前受金などで流動負債その他が 4,577 百万円それぞれ増加した一方で、未払法人税等が 754 百万円、賞与引当金が 1,160 百万円それぞれ減少いたしました。

少数株主持分を含めた**純資産合計**は、前連結会計年度末と比較し 2,370 百万円増加し 89,643 百万円となりました。主な増減といたしましては、利益剰余金が 1,457 百万円、その他の包括利益累計額が 232 百万円、少数株主持分が 680 百万円それぞれ増加いたしました。

以上の結果、自己資本比率は 55.3%と前連結会計年度末から 1.1%減少するとともに、一株当たり純資産は 1,215 円 77 銭と 27 円 28 銭増加いたしました。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

## (通期の見通し)

今後につきましては、足もとの国内経済は回復の兆しをみせて推移しておりますが、各国の景気低迷により消費が減少傾向にあることから、先行きの国内経済も停滞していくものと見込まれます。また、エコカー補助金制度の打ち切りにより、国内の自動車販売の減少が予想されるとともに、自動車生産の海外シフトに伴い部品メーカーも本格的な生産体制の見直しを迫られており、国内の空洞化はさらに進むと思われまます。

このような厳しい経済環境において当社グループでは、原点回帰をスローガンとして先進性と独創性に秀でる表面改質技術の開発を進めるとともに、拡大する海外市場での事業展開を強化するため、海外での設備投資を積極的に進め、企業体質の強化と収益の向上に努めてまいります。

通期の見通しにつきましては、当初の検討時期から円高が進み、当社グループの業績にも影響がでておりますが、当第1四半期累計期間の業績は計画の範囲内で推移しているとの判断から変更はありません。

## 通期連結業績（平成25年3月期）の見通し

	金額	増減	増減率
売上高	90,000 百万円	5,241 百万円	6.2%
営業利益	12,500 百万円	1,088 百万円	9.5%
経常利益	14,000 百万円	1,098 百万円	8.5%
当期純利益	7,500 百万円	1,185 百万円	18.8%

[通期業績予想は、現時点の入手可能な情報に基づき判断したものであり、経済情勢の変化、市場の動向、為替レートの変動などにより乖離する可能性があります。]

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### （1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### （2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

#### 税金費用計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

### （3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

#### 会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、これによる当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

### 3. 四半期連結財務諸表

#### (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	23,632	23,169
受取手形及び売掛金	27,431	29,666
有価証券	2,164	2,772
商品及び製品	1,781	1,936
仕掛品	2,018	4,853
原材料及び貯蔵品	3,664	3,828
その他	4,124	4,386
貸倒引当金	137	140
<b>流動資産合計</b>	<b>64,679</b>	<b>70,472</b>
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物及び構築物(純額)	12,004	12,387
土地	14,554	15,063
その他(純額)	8,751	9,197
<b>有形固定資産合計</b>	<b>35,311</b>	<b>36,647</b>
無形固定資産	1,846	2,537
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	18,503	16,405
その他	10,334	10,273
貸倒引当金	158	158
<b>投資その他の資産合計</b>	<b>28,679</b>	<b>26,519</b>
<b>固定資産合計</b>	<b>65,837</b>	<b>65,704</b>
<b>資産合計</b>	<b>130,517</b>	<b>136,176</b>
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>		
支払手形及び買掛金	12,861	13,662
短期借入金	2,731	2,743
1年内返済予定の長期借入金	560	378
未払法人税等	2,202	1,447
賞与引当金	2,281	1,121
その他	7,406	11,983
<b>流動負債合計</b>	<b>28,042</b>	<b>31,336</b>
<b>固定負債</b>		
長期借入金	3,223	3,094
退職給付引当金	9,876	9,871
その他	2,101	2,230
<b>固定負債合計</b>	<b>15,201</b>	<b>15,196</b>
<b>負債合計</b>	<b>43,243</b>	<b>46,533</b>



(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	4,560	4,560
資本剰余金	3,913	3,913
利益剰余金	70,824	72,282
自己株式	3,622	3,622
株主資本合計	75,676	77,133
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,056	2,249
繰延ヘッジ損益	34	3
為替換算調整勘定	5,052	4,050
その他の包括利益累計額合計	2,030	1,798
少数株主持分	13,628	14,308
純資産合計	87,273	89,643
負債純資産合計	130,517	136,176

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	17,904	20,956
売上原価	11,008	12,802
売上総利益	6,896	8,153
販売費及び一般管理費	4,642	4,842
営業利益	2,253	3,311
営業外収益		
受取利息	18	27
受取配当金	142	152
受取賃貸料	77	79
為替差益	28	36
持分法による投資利益	216	154
その他	59	75
営業外収益合計	541	525
営業外費用		
支払利息	24	20
その他	78	47
営業外費用合計	103	68
経常利益	2,692	3,768
特別利益		
固定資産売却益	4	19
段階取得に係る差益	-	66
その他	3	-
特別利益合計	8	86
特別損失		
固定資産除却損	3	7
投資有価証券評価損	-	57
その他	0	0
特別損失合計	4	64
税金等調整前四半期純利益	2,696	3,790
法人税等	1,015	1,301
少数株主損益調整前四半期純利益	1,680	2,488
少数株主利益	322	423
四半期純利益	1,358	2,065

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,680	2,488
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	24	865
繰延ヘッジ損益	1	42
為替換算調整勘定	473	1,325
持分法適用会社に対する持分相当額	121	115
その他の包括利益合計	619	618
四半期包括利益	2,300	3,106
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,823	2,282
少数株主に係る四半期包括利益	476	824

## (3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (4) セグメント情報等

(セグメント情報)

前第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	薬品事業	装置事業	加工事業	計				
売上高								
(1)外部顧客に対する 売上高	8,491	1,855	7,076	17,422	481	17,904	-	17,904
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	377	14	12	405	309	714	714	-
計	8,869	1,869	7,088	17,828	791	18,619	714	17,904
セグメント利益又は 損失( )	2,041	62	1,288	3,267	14	3,282	1,028	2,253

(注) 1. 「その他」は、報告セグメントに含まれない区分であり、ビルメンテナンス事業、不動産賃貸事業、リース事業、運送事業などを含んでおります。

2. セグメント利益又は損失( )の調整額 1,028百万円には、セグメント間取引消去82百万円、各報告セグメントに帰属しない全社費用 1,111百万円が含まれております。なお、全社費用は主に、一般管理費及び技術研究費であります。

3. セグメント利益又は損失( )は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	薬品事業	装置事業	加工事業	計				
売上高								
(1)外部顧客に対する 売上高	9,637	2,490	8,243	20,371	585	20,956	-	20,956
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	351	52	1	405	322	727	727	-
計	9,989	2,543	8,244	20,776	908	21,684	727	20,956
セグメント利益又は 損失( )	2,517	96	1,912	4,334	57	4,391	1,079	3,311

- (注) 1. 「その他」は、報告セグメントに含まれない区分であり、ビルメンテナンス事業、不動産賃貸事業、リース事業、運送事業などを含んでおります。
2. セグメント利益又は損失( )の調整額 1,079百万円には、セグメント間取引消去63百万円、各報告セグメントに帰属しない全社費用 1,142百万円が含まれております。なお、全社費用は主に、一般管理費及び技術研究費であります。
3. セグメント利益又は損失( )は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「薬品事業」セグメントにおいて、大韓パーカライジング㈱の連結子会社化に伴い、のれんが発生しております。

なお、当該事象によるのれんの増加額は、当第1四半期連結累計期間においては745百万円であります。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## 4. 補足情報

## (1) 四半期毎の業績の推移(連結)

平成25年3月期(連結)

(単位:百万円)

	第1四半期 24年4月～24年6月	第2四半期 24年7月～24年9月	第3四半期 24年10月～24年12月	第4四半期 25年1月～25年3月	通算 24年4月～25年3月
売上高	20,956				20,956
売上総利益	8,153				8,153
営業利益	3,311				3,311
経常利益	3,768				3,768
税金等調整前当期純利益	3,790				3,790
当期純利益	2,065				2,065
総資産	136,176				—
純資産	89,643				—

平成24年3月期(連結)

(単位:百万円)

	第1四半期 23年4月～23年6月	第2四半期 23年7月～23年9月	第3四半期 23年10月～23年12月	第4四半期 24年1月～24年3月	通算 23年4月～24年3月
売上高	17,904	20,094	21,974	24,785	84,758
売上総利益	6,896	7,713	8,407	7,804	30,821
営業利益	2,253	2,810	3,626	2,720	11,411
経常利益	2,692	3,187	3,853	3,168	12,901
税金等調整前当期純利益	2,696	3,093	3,785	2,877	12,452
当期純利益	1,358	1,818	1,592	1,545	6,314
総資産	125,185	127,995	127,211	130,517	—
純資産	82,796	83,703	83,428	87,273	—

平成23年3月期(連結)

(単位:百万円)

	第1四半期 22年4月～22年6月	第2四半期 22年7月～22年9月	第3四半期 22年10月～22年12月	第4四半期 23年1月～23年3月	通算 22年4月～23年3月
売上高	18,698	20,004	20,850	20,930	80,483
売上総利益	7,568	7,720	8,307	7,793	31,389
営業利益	2,949	2,906	3,588	2,883	12,327
経常利益	3,236	3,234	3,818	3,359	13,649
税金等調整前当期純利益	3,215	3,217	3,821	3,021	13,275
当期純利益	1,625	1,870	2,183	1,774	7,454
総資産	118,525	120,683	122,613	124,925	—
純資産	77,002	77,917	80,206	81,303	—

## (2) 報告セグメントの所在地別売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

報告セグメント	売上高				セグメント利益又は損失( )				
	当第1四半期連結累計期間	前第1四半期連結累計期間	増減額	増減率	当第1四半期連結累計期間	前第1四半期連結累計期間	増減額	増減率	
薬品事業	日本	6,813	6,102	710	11.6%	2,072	1,577	495	31.4%
	アジア	2,668	2,288	380	16.6%	379	467	87	18.7%
	欧米	155	100	54	54.1%	56	25	31	123.5%
	セグメント間の内部売上高又は振替高	351	377	26	7.0%	8	27	36	130.9%
	計	9,989	8,869	1,119	12.6%	2,517	2,041	475	23.3%
装置事業	日本	1,646	1,045	600	57.5%	85	101	15	15.6%
	アジア	842	809	33	4.1%	13	36	50	137.9%
	欧米	1	-	1	-	1	-	1	-
	セグメント間の内部売上高又は振替高	52	14	37	252.3%	2	2	0	16.4%
	計	2,543	1,869	673	36.0%	96	62	33	53.8%
加工事業	日本	5,706	4,848	857	17.7%	1,374	881	492	55.9%
	アジア	1,652	1,523	129	8.5%	339	308	31	10.2%
	欧米	883	703	180	25.7%	174	67	106	156.4%
	セグメント間の内部売上高又は振替高	1	12	11	91.2%	24	30	6	20.2%
	計	8,244	7,088	1,155	16.3%	1,912	1,288	624	48.5%
報告セグメント計	20,776	17,828	2,948	16.5%	4,334	3,267	1,066	32.6%	
その他	日本	508	432	75	17.5%	54	16	38	227.5%
	アジア	77	49	27	56.7%	1	2	4	173.9%
	欧米	-	-	-	-	-	-	-	-
	セグメント間の内部売上高又は振替高	322	309	13	4.3%	0	0	0	67.8%
	計	908	791	117	14.8%	57	14	42	288.9%
合計	21,684	18,619	3,065	16.5%	4,391	3,282	1,109	33.8%	
調整額	727	714	13	1.8%	1,079	1,028	51	5.0%	
連結損益計算書計上額	20,956	17,904	3,052	17.0%	3,311	2,253	1,057	46.9%	

## 所在地別セグメント情報

(単位：百万円)

所在地	売上高				営業利益			
	当第1四半期連結累計期間	前第1四半期連結累計期間	増減額	増減率	当第1四半期連結累計期間	前第1四半期連結累計期間	増減額	増減率
日本	15,456	13,295	2,160	16.3%	3,484	2,457	1,026	41.8%
アジア	5,252	4,670	581	12.5%	639	694	54	7.9%
欧米	1,045	804	241	30.0%	231	93	138	149.0%
合計	21,754	18,770	2,983	15.9%	4,356	3,245	1,110	34.2%
調整額	797	865	68	7.9%	1,044	991	52	5.3%
連結損益計算書計上額	20,956	17,904	3,052	17.0%	3,311	2,253	1,057	46.9%

## (3) 四半期毎の業績の推移(提出会社個別)

平成25年3月期(提出会社個別)

(単位:百万円)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	通算
	24年4月～24年6月	24年7月～24年9月	24年10月～24年12月	25年1月～25年3月	24年4月～25年3月
売上高	10,098				10,098
売上総利益	4,108				4,108
営業利益	1,560				1,560
経常利益	2,102				2,102
税金等調整前当期純利益	2,041				2,041
当期純利益	1,336				1,336
総資産	72,881				
純資産	50,755				

平成24年3月期(提出会社個別)

(単位:百万円)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	通算
	23年4月～23年6月	23年7月～23年9月	23年10月～23年12月	24年1月～24年3月	23年4月～24年3月
売上高	8,792	9,545	9,920	9,615	37,874
売上総利益	3,564	3,829	4,174	3,742	15,311
営業利益	1,033	1,263	1,607	1,072	4,977
経常利益	1,612	1,634	1,873	1,740	6,861
税金等調整前当期純利益	1,582	1,588	1,887	1,440	6,498
当期純利益	981	984	831	1,096	3,894
総資産	69,991	70,909	70,474	73,260	—
純資産	47,673	48,106	48,151	50,766	—

平成23年3月期(提出会社個別)

(単位:百万円)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	通算
	22年4月～22年6月	22年7月～22年9月	22年10月～22年12月	23年1月～23年3月	22年4月～23年3月
売上高	9,687	9,558	10,044	9,352	38,642
売上総利益	4,013	3,807	4,106	3,695	15,622
営業利益	1,529	1,155	1,566	1,088	5,339
経常利益	2,022	1,477	1,696	1,905	7,102
税金等調整前当期純利益	1,999	1,466	1,694	1,587	6,748
当期純利益	1,259	923	1,033	981	4,198
総資産	68,090	69,861	70,585	71,865	—
純資産	44,695	45,527	46,496	47,319	—